

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 大末建設株式会社
 コード番号 1814 URL <https://www.daisue.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日高 光彰
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 三宅 嘉徳 TEL 06-6121-7143
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	31,125	33.7	1,732	170.6	1,733	162.6	1,170	152.6
30年3月期第2四半期	23,285	△17.5	640	△61.4	660	△60.1	463	△57.6

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,297百万円 (114.9%) 30年3月期第2四半期 603百万円 (△47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	112.10	—
30年3月期第2四半期	44.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	40,123	14,940	37.2
30年3月期	38,099	13,853	36.4

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 14,940百万円 30年3月期 13,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	20.00	20.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,700	29.9	3,980	53.0	3,970	51.0	2,700	46.1	258.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	10,614,225株	30年3月期	10,614,225株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	170,858株	30年3月期	169,257株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	10,444,257株	30年3月期2Q	10,446,869株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	7
(1) 個別受注実績	7
(2) 個別受注予想	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、政府による継続的な経済政策などにより、安定した状況が続いております。

この間、当建設業界においては、公共投資は底堅く推移しておりますが、建設費の動向や労働者不足に懸念要素を残す状況が続いております。

このような情勢のなか、当社グループは、2年目を迎えた中期経営計画「DAISUE SINKA 2020」(平成29年度～平成31年度)の目標達成を目指して営業活動を展開した結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高は29,577百万円(前年同期比32.5%減)、売上高は31,125百万円(前年同期比33.7%増)、繰越工事高は62,381百万円(前年度末比1.8%減)となりました。利益面につきましては、営業利益は1,732百万円(前年同期比170.6%増)、経常利益は1,733百万円(前年同期比162.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,170百万円(前年同期比152.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、「受取手形・完成工事未収入金等」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比2,024百万円増の40,123百万円となりました。

負債合計は、「電子記録債務」が増加したことなどにより、前連結会計年度末比937百万円増の25,183百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,170百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末比1,086百万円増の14,940百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表したとおりであり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,117	8,042
受取手形・完成工事未収入金等	22,977	24,969
電子記録債権	551	495
販売用不動産	509	509
未成工事支出金	570	618
その他	335	335
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	33,059	34,967
固定資産		
有形固定資産		
土地	952	952
その他(純額)	690	683
有形固定資産合計	1,642	1,636
無形固定資産	226	200
投資その他の資産		
投資有価証券	2,214	2,290
その他	957	1,030
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	3,170	3,319
固定資産合計	5,040	5,155
資産合計	38,099	40,123
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,573	9,514
電子記録債務	6,339	8,130
短期借入金	500	300
1年内返済予定の長期借入金	456	367
1年内償還予定の社債	20	20
未払法人税等	579	661
未成工事受入金	1,953	1,527
完成工事補償引当金	404	537
賞与引当金	197	201
その他	1,245	1,086
流動負債合計	21,269	22,347
固定負債		
社債	50	40
長期借入金	840	698
退職給付に係る負債	2,062	2,078
環境対策引当金	4	2
その他	18	17
固定負債合計	2,976	2,835
負債合計	24,245	25,183

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,324	4,324
利益剰余金	9,329	10,291
自己株式	△139	△141
株主資本合計	13,514	14,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	531	635
退職給付に係る調整累計額	△192	△169
その他の包括利益累計額合計	339	465
純資産合計	13,853	14,940
負債純資産合計	38,099	40,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高		
完成工事高	22,822	30,698
不動産事業等売上高	462	427
売上高合計	23,285	31,125
売上原価		
完成工事原価	20,942	27,734
不動産事業等売上原価	333	363
売上原価合計	21,276	28,098
売上総利益		
完成工事総利益	1,879	2,964
不動産事業等総利益	129	63
売上総利益合計	2,008	3,027
販売費及び一般管理費	1,368	1,295
営業利益	640	1,732
営業外収益		
受取利息	27	17
受取配当金	27	32
その他	11	5
営業外収益合計	65	55
営業外費用		
支払利息	10	6
支払手数料	23	45
その他	12	2
営業外費用合計	46	54
経常利益	660	1,733
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	13
負ののれん発生益	2	—
その他	0	—
特別利益合計	4	13
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	664	1,746
法人税、住民税及び事業税	224	615
法人税等調整額	△23	△39
法人税等合計	200	575
四半期純利益	463	1,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	463	1,170

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	463	1,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	103
退職給付に係る調整額	27	22
その他の包括利益合計	140	126
四半期包括利益	603	1,297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	603	1,297
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

	受注高	
平成31年3月期第2四半期累計期間	28,924 百万円	△32.7 %
平成30年3月期第2四半期累計期間	42,956	14.4

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	比較増減	増減率	
建設 事業	建 築	官公庁	5,966 (13.9 %)	2,112 (7.3 %)	△3,854	△64.6 %
		民 間	36,989 (86.1)	26,812 (92.7)	△10,177	△27.5
		計	42,956 (100.0)	28,924 (100.0)	△14,031	△32.7
	土 木	官公庁	- (-)	- (-)	-	-
		民 間	- (-)	- (-)	-	-
		計	- (-)	- (-)	-	-
	合 計	官公庁	5,966 (13.9)	2,112 (7.3)	△3,854	△64.6
		民 間	36,989 (86.1)	26,812 (92.7)	△10,177	△27.5
		計	42,956 (100.0)	28,924 (100.0)	△14,031	△32.7

(注) () 内の%表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受注高	
平成31年3月期予想	68,200 百万円	△4.6 %
平成30年3月期実績	71,457	22.2

(注) %表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第2四半期累計期間の個別受注実績につきましては、前年同四半期比32.7%減の28,924百万円となりました。通期の個別受注予想については、現時点で特に変更はありません。